# 令和４年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績報告

総事業費　111,364　千円　（うち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当額　85,033　千円）

## Ⅰ．新型コロナウイルス感染症の拡大防止

総事業費　40,659　千円

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 総合庁舎維持修繕事業 | 1,815 千円 |
| 2 | ＤＸ推進事業（情報系システム開発・管理事業（ハード整備分）） | 10,120 千円 |
| 3 | 公共交通利用促進事業 | 6,272 千円 |
| 4 | 公共交通対策費 | 16,821 千円 |
| 5 | 中小企業資金融資事業 | 2,960 千円 |
| 11 | ＤＸ推進事業（情報系システム開発・管理事業（ソフト整備分）） | 2,671 千円 |

## Ⅱ．「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え

総事業費　0 千円

## Ⅲ．未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動

総事業費　0 千円

## Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応

総事業費　70,705 千円

| | | |
|---|---|---|
| 6 | チョイソコりゅうおう運行事業 | 965 千円 |
| 7 | 割引クーポン券発行事業（物価高騰分） | 7,273 千円 |
| 8 | 割引クーポン券発行事業（R3予算分） | 20,204 千円 |
| 9 | 給食資材費高騰対策事業 | 3,700 千円 |
| 12 | 放課後児童健全育成事業 | 370 千円 |
| 13 | 肥料高騰対策事業 | 1,598 千円 |
| 15 | 土地改良区緊急支援事業 | 580 千円 |
| 16 | 飼料高騰対策事業 | 18,204 千円 |
| 17 | 町内介護事業所緊急支援給付金 | 4,200 千円 |
| 18 | 障害者福祉事業所緊急支援事業 | 1,800 千円 |
| 19 | 保育所運営費 | 650 千円 |
| 21 | 農業用燃油等高騰対策緊急支援事業 | 10,288 千円 |
| 22 | 水道事業 | 231 千円 |
| 23 | 下水道事業（農業集落排水） | 411 千円 |
| 24 | 下水道事業（公共下水道） | 231 千円 |

# 令和４年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　個別事業評価

| No. | 分野 | 分類 | 事業名 | 事業概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 補助対象事業費（円） | うち交付金充当額（円） | 効果・検証 | 担当課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | Ⅰ．新型コロナウイルス感染症の拡大防止 | Ⅰ－３．感染防止策の徹底 | 総合庁舎維持修繕事業 | ①新型コロナウイルス感染症の予防策として、トイレ手洗いの自動化等の工事を行うための設計業務を行う。<br>②総合庁舎便所改修工事設計業務委託料<br>③1,870千円（Dその他内訳：一般財源_870千円充当）<br>④竜王町役場総合庁舎 | 1,815,000 | 1,815,000 | 不特定多数が利用する施設である総合庁舎において、手洗いの自動化による非接触型にしたことにより、新型コロナウイルス感染症の予防へつながった。 | 総務課 |
| 2 | Ⅰ．新型コロナウイルス感染症の拡大防止 | Ⅰ－３．感染防止策の徹底 | ＤＸ推進事業（情報系システム開発・管理事業（ハード整備分）） | ①新型コロナウイルス感染症の予防策として、テレワーク勤務および分散勤務体制を構築するため、モバイルパソコンを180台整備する。<br>②体制構築に係る設定費用およびリース代<br>③18,406千円（Dその他内訳：一般財源_8,406千円充当）<br>　パソコン初期設定費用（一式）　10,405千円<br>　モバイル端末リース費用　8,000千円<br>④当町における行政IT化 | 10,120,000 | 10,120,000 | テレワーク環境の整備によって、在宅勤務での業務継続を維持できたことにより、新型コロナウイルス感染症拡大の防止につながった。 | 未来創造課 |
| 3 | Ⅰ．新型コロナウイルス感染症の拡大防止 | Ⅰ－５．生活・暮らしへの支援 | 公共交通利用促進事業 | ①新型コロナウイルス感染症の影響により公共交通利用者が減少している状況を踏まえ、近江鉄道（鉄道・バス）利用者の通学定期券購入にかかる費用の一部を助成することで、地域公共交通の利用促進、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、地域公共交通の維持をめざすもの。<br>②通学定期補助金<br>③6,000千円（Dその他内訳：一般財源_3,000千円充当）<br>④30歳未満の町内在住されている中学生、高校生。大学生、その他学生 | 6,272,250 | 3,992,000 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により利用者が減少している路線バスにおいて利用促進となったとともに、物価高騰における子育て世代への経済的負担の軽減につながった。 | 未来創造課 |

令和４年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　個別事業評価

| No. | 分野 | 分類 | 事業名 | 事業概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 補助対象事業費（円） | うち交付金充当額（円） | 効果・検証 | 担当課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 | Ⅰ．新型コロナウイルス感染症の拡大防止 | Ⅰ－４．事業者への支援 | 公共交通対策費 | ①新型コロナウイルス感染症の影響により公共交通利用者が減少している状況を踏まえ、公共交通手段を維持するため、運行事業者に対し補助を行うもの。<br>②生活交通路線維持費補助金<br>③15,697千円（Dその他内訳：一般財源_14,000千円充当）<br>④運行事業者 | 16,821,000 | 1,697,000 | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、利用者の大幅な減少となったが、その影響下にあっても、バス路線の継続が図られ、住民の生活を支えることができた。 | 生活安全課 |
| 5 | Ⅰ．新型コロナウイルス感染症の拡大防止 | Ⅰ－４．事業者への支援 | 中小企業資金融資事業 | ①新型コロナウイルス感染症の影響により売上等が減少している中小企業の資金繰りの支援策として、県制度融資「セーフティネット資金」の利用時における利子補給を行い、経営の安定と体質改善を図る。<br>②利子補給補助金<br>③2,000千円（Dその他内訳：一般財源_3,000千円充当）<br>　200千円×10件分<br>④中小企業等 | 2,960,000 | 2,960,000 | 新型コロナウイルス感染症の影響により売上等が減少している中小・小規模事業者が、「セーフティネット資金」を利用する際の負担を軽減し、経営の安定と体質改善を支援することができた。 | 商工観光課 |
| 6 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | １．原油価格高騰対策 | チョイソコりゅうおう運行事業 | ①鉄道駅を有しない本町においては、移動手段は自動車（マイカー）に依存する現状である。また、新型コロナウイルス感染症感染拡大での原油価格高騰により移動控えが発生していることから、７月以降のチョイソコりゅうおう（デマンドタクシー）の運賃（300円）を無料とすることで、原油価格高騰に直面する町民の支援を行う。<br>②チョイソコりゅうおう運行業務委託料<br>③945千円（Dその他内訳：一般財源_545千円充当）<br>　350人×300円×９か月<br>④チョイソコりゅうおう利用者 | 964,500 | 400,000 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い移動控えが発生している状況下において、運賃無料化によりコロナ禍における物価高騰における町民の経済的支援につながった。 | 未来創造課 |

令和４年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　個別事業評価

| No. | 分野 | 分類 | 事業名 | 事業概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 補助対象事業費（円） | うち交付金充当額（円） | 効果・検証 | 担当課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 割引クーポン券発行事業（物価高騰分） | ①新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により原油、資材等の価格高騰に対する対策として、全町民を対象に2千円分の割引クーポンを発行・配布し、町民の生活支援を行う。<br>②事業実施に係る委託料<br>③30,000千円（Dその他内訳：一般財源_7,000千円充当）<br>委託料<br>割引費相当分　24,000千円（２千円×12,000人）<br>事務委託分　2,000千円<br>クーポン券発行および周知に係る事務費用分（印刷製本費等）　4,000千円<br>④全町民 | 7,273,000 | 7,273,000 | 地元での住民の消費意欲を促進することにより、地元中小企業の応援・救済に繋げることができ、地域経済が活性化した。また、プレミアムを付加したことで、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による価格高騰に対する全世帯の家計を支援することができた。 | 商工観光課 |
| 8 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 割引クーポン券発行事業（R3予算分） | ①新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により原油、資材等の価格高騰に対する対策として、全町民を対象に2千円分の割引クーポンを発行・配布することで地域経済の活性化を図る。<br>②事業実施に係る委託料<br>③30,000千円<br>委託料<br>割引費相当分　24,000千円（２千円×12,000人）<br>事務委託分　2,000千円<br>クーポン券発行および周知に係る事務費用分（印刷製本費等）　4,000千円<br>④全町民 | 20,204,000 | 20,204,000 | 地元での住民の消費意欲を促進することにより、地元中小企業の応援・救済に繋げることができ、地域経済が活性化した。また、プレミアムを付加したことで、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による価格高騰に対する全世帯の家計を支援することができた。 | 商工観光課 |
| 9 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 給食資材費高騰対策事業 | ①コロナ禍での原油、資材等の価格高騰が学校・こども園・保育所の給食の資材調達等に影響を及ぼしていることから、高騰分を交付金を活用することで給食費を据え置き、子育て世帯に対して支援を行うもの。<br>②町内のこども園、小学校、中学校の高騰した食材購入費（教職員は除く）および町内の保育所の給食食材費の高騰分の補填<br>③3,700千円（価格上昇率5%）<br>保育所運営費 700千円<br>給食資材費 3,000千円<br>④児童生徒の保護者 | 3,700,000 | 3,700,000 | コロナ禍における食材費の高騰が続く中、交付金を活用することにより給食費の値上がりを防ぐことができたとともに、栄養バランスの取れた給食の提供が継続できた。 | 給食センター |
| 10 | （欠番） | － | － | － | － | － | － | － |

令和４年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　個別事業評価

| No. | 分野 | 分類 | 事業名 | 事業概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 補助対象事業費（円） | うち交付金充当額（円） | 効果・検証 | 担当課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 11 | Ⅰ．新型コロナウイルス感染症の拡大防止 | Ⅰ－３．感染防止策の徹底 | ＤＸ推進事業（情報系システム開発・管理事業（ソフト整備分）） | ①新型コロナウイルス感染症の予防策として、ICTの技術を活用することで、業務の効率化および事務処理時間の短縮を図ることで職員同士の接触時間の短縮を図る。<br>②電算プログラム開発業務委託料<br>③3,696千円（Dその他内訳：一般財源_1,096千円充当）<br>介護保険システム口座振替情報自動入力ツール作成　948千円<br>後期高齢システム口座振替情報自動入力ツール作成　948千円<br>空き家管理業務の自動化シナリオ構築　980千円<br>上記3業務の利用料　819千円（248千円×1.1×３本）<br>④当町における行政IT化 | 2,670,800 | 2,670,000 | ICT化で業務の効率化を行ったことにより、職員同士の対面での接触機会が削減され、新型コロナウイルス感染症拡大の防止および就労の安定化につながった。 | 未来創造課 |
| 12 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 放課後児童健全育成事業 | ①放課後児童クラブ運営にあたって、新型コロナウイルス感染症の影響による物価高騰に対する補助をすることで、各事業所の事業縮小およびサービスの低下の防止、対象施設3施設の運営維持する。<br>②事業運営支援補助金<br>③370千円：1,760円×210名<br>1,760円：児童1名当たりに係る管理運営費（1年分）<br>④放課後児童クラブ（3施設） | 369,600 | 369,000 | コロナ禍における物価高騰に対し、交付金を活用したことにより、施設の安定的な運営につながった。 | 健康推進課 |
| 13 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 肥料高騰対策事業 | ①新型コロナウイルス感染症の影響による肥料費高騰に対し、肥料低減に取り組む農業者に対し、国が7割、県が2割を補助する。このため本町では残余1割を補助し、農業者を支援する。<br>②農業用肥料費<br>③県補正から算出<br>県全体：220,000千円×竜王町割合３％（耕作割合）<br>④町内農業者 | 1,598,331 | 1,598,000 | コロナ禍における肥料価格の高騰により、経営に影響を受けている畜産農家の支援につなげることができた。 | 農業振興課 |
| 14 | （欠番） | － | － | － | － | － | － | － |

令和４年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　個別事業評価

| No. | 分野 | 分類 | 事業名 | 事業概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 補助対象事業費（円） | うち交付金充当額（円） | 効果・検証 | 担当課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 15 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 土地改良区緊急支援事業 | ①日野川流域土地改良区における農業用水施設の電気代が新型コロナウイルス感染症の影響により高騰しており、補助によるサービスの低下の防止、運営維持により、農業者の負担軽減を行う。<br>②農業用水施設運営費用<br>③電気代高騰額：約30,000千円のうち、2/3は、県が補助を行い、残余1/3について構成市町（東近江市、近江八幡市、日野町および竜王町）がそれぞれ負担。本町の負担割合は31%で2,496千円。<br>この1/2について支援を行うもの（残り1/2は土地改良区の負担）。<br>④町内農業者 | 580,000 | 580,000 | コロナ禍における土地改良区の水施設に係る高騰している電気代を補助することにより、農家の経済的負担軽減を図ることができた。 | 農業振興課 |
| 16 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 飼料高騰対策事業 | ①新型コロナウイルス感染症の影響による家畜飼料費高騰に対し、飼育頭数に応じて粗飼料費分の補助を行う。※濃厚飼料分は県が補助<br>②粗飼料費<br>③令和4年2.1調査に基づく飼育数から算出<br>牛１頭当たり4,050円　鶏１羽当たり45円（飼料高騰分の1/2相当）<br>牛分（酪農牛および肉用牛）　4,050円×4,177頭＝16,917千円<br>鶏分　45円×30,500羽＝1,373千円<br>④町内農業者 | 18,204,300 | 18,204,000 | コロナ禍における飼料価格高騰により畜産経営がひっ迫する生産者を支援し、事業維持及び経営安定化の一助となった。 | 農業振興課 |
| 17 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 町内介護事業所緊急支援給付金 | ①町内の入所・通所事業所に対して新型コロナウイルス感染症の影響による物価高騰に対する補助をすることで、各事業所の事業縮小およびサービスの低下の防止、運営維持する。<br>②施設運営支援補助金<br>③13事業所（訪問型）×100千円<br>12事業所（通所型）×150千円<br>５事業所（入所型：定員29人以下）×200千円<br>１事業所（入所型：定員30人以下）×400千円<br>事務費（消耗品費）：50千円<br>④町内入所・通所事業所 | 4,200,000 | 4,200,000 | コロナ禍における物価高騰の状況において、介護事業所の事業継続および安定的なサービス提供の一助となった。 | 福祉課 |

令和４年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　個別事業評価

| No. | 分野 | 分類 | 事業名 | 事業概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 補助対象事業費（円） | うち交付金充当額（円） | 効果・検証 | 担当課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 18 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 障害者福祉事業所緊急支援事業 | ①町内の障害者福祉事業所に対し新型コロナウイルス感染症の影響による物価高騰に対する補助をすることで、各事業所の事業縮小およびサービスの低下の防止、運営維持する。<br>②施設運営支援補助金<br>③訪問相談４箇所×100千円<br>入所通所５事業所（定員10人以下）×100千円<br>入所通所３事業所（定員21人以上30人以下）×300千円<br>④町内入所・通所事業所 | 1,800,000 | 1,800,000 | コロナ禍における物価高騰の状況において、福祉事業所の事業継続および安定的なサービス提供の一助となった。 | 自立支援課 |
| 19 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 保育所運営費 | ①町内の保育所に対し、新型コロナウイルス感染症の影響による物価高騰に対する補助をすることで、各事業所の事業縮小およびサービスの低下の防止、運営維持する。<br>②650千円：（Dその他内訳：一般財源_308千円充当）<br>2,940円×221人<br>2,940円：児童１名当たりに係る管理運営費（１年分）<br>③施設運営支援補助金<br>④町内保育所（２施設） | 649,740 | 341,000 | コロナ禍における物価高騰の状況において、保育所の事業継続および安定的なサービス提供の一助となった。 | 教育総務課 |
| 20 | （欠番） | － | － | － | － | － | － | － |

令和４年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　個別事業評価

| No. | 分野 | 分類 | 事業名 | 事業概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 補助対象事業費（円） | うち交付金充当額（円） | 効果・検証 | 担当課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 21 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 農業用燃油等高騰対策緊急支援事業 | ①新型コロナウイルス感染症の影響による物価高騰に対する補助として、農業者の経営および農業生産の安定化を図るため、米、麦、大豆、野菜等を生産および販売する農業者の燃油等動力光熱費の高騰分に対し補助<br>②燃油等動力光熱費<br>③令和３年度水田作付実績データから算出<br>水稲１aあたり100円　100円×32570a ＝3,257,000円<br>麦、大豆、そば等１aあたり50円　50円×3,660a＝183,000円<br>野菜、果樹、花、茶等園芸作物１a×100円　100円×1,340a＝134,000円<br>水田以外の栽培を想定した上乗せ込み　3,600,000円<br>④町内農業者<br>燃油等の高騰により影響を受ける農業者の経営および農業生産の安定化を図るため、米、麦、大豆、野菜等を生産し、および販売する農業者の燃油等動力光熱費の高騰分に対し補助金を交付する。 | 10,288,410 | 2,517,000 | コロナ禍における原油価格の高騰によって、経費が上昇している農業者の負担軽減が図れ、経営の安定化につながった。 | 農業振興課 |
| 22 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 水道事業 | ①新型コロナウイルス感染症の影響による物価高騰に対する補助として、竜王町水道事業において、配水施設におけるポンプの使用等の過程において多くの電力を消費することから、電力価格高騰により事業経費が増大しているため、事業者に対する電力価格の高騰分などを支援する。<br>②動力費<br>③R04当初：2,040千円　R04 補正：216千円<br>：（その他内訳：一般財源_2026千円充当）<br>コロナ禍影響分（燃料費調整額差額）<br>：　152,076円－▲78,748円＝ 230,824円<br>④竜王町水道事業 | 231,000 | 161,000 | コロナ禍における物価高騰に対する支援を行ったことで、事業者の負担軽減および安定的な事業継続につながった。 | 上下水道課 |

令和４年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　個別事業評価

| No. | 分野 | 分類 | 事業名 | 事業概要<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 補助対象事業費（円） | うち交付金充当額（円） | 効果・検証 | 担当課 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 23 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 下水道事業（農業集落排水） | ①新型コロナウイルス感染症の影響による物価高騰に対する補助として、竜王町下水道事業（農業集落排水事業）において、農業集落排水処理場での下水処理の過程やポンプ施設等において多くの電力を消費することから、電力価格高騰により事業経費が増大しているため、事業者に対する電力価格の高騰分などを支援する。<br>②動力費<br>③R04当初：2,276千円　R04 補正：771千円<br>：（その他内訳：一般財源_2636千円充当）<br>コロナ禍影響分（燃料費調整額差額）<br>：　271,458円－▲140,524円 ＝ 411,982円<br>④竜王町下水道事業（農業集落排水事業） | 411,000 | 278,000 | コロナ禍における物価高騰に対する支援を行ったことで、事業者の負担軽減および安定的な事業継続につながった。 | 上下水道課 |
| 24 | Ⅳ．コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対応 | ２．エネルギー・原材料・食料等安定供給対策 | 下水道事業（公共下水道） | ①新型コロナウイルス感染症の影響による物価高騰に対する補助として、竜王町下水道事業（公共下水道事業）において、ポンプ施設等において多くの電力を消費し、電力価格高騰により事業経費が増大しているため、使用料収入等による維持が困難な事業において、事業者に対する電力価格の高騰分などを支援する。<br>②動力費<br>③R04当初：2,717千円　R04 補正：653千円<br>：（その他内訳：一般財源_3139千円充当）<br>コロナ禍影響分（燃料費調整額差額）<br>：　151,207円－▲80,638円 ＝ 231,845円<br>④竜王町下水道事業（公共下水道事業） | 231,000 | 154,000 | コロナ禍における物価高騰に対する支援を行ったことで、事業者の負担軽減および安定的な事業継続につながった。 | 上下水道課 |